

第86回 森 彩乃さん (お茶の水女子大学)

日本心理学会若手の会コラムリレーでは、若手のみなさまに、ご活躍されている領域や普段の生活についてご紹介いただきます。

第86回目は、森 彩乃さんにご執筆いただきました。

風の感触、隣の温度

「私たち、風になってる！」映画『となりのトトロ』に出てくるサツキのセリフです。映像とこの一言で、サツキが全身で風を感じている様子が伝わってくるように思います。さて、こうした感覚の鮮明さですが、皆が一様に、常に同程度持ちうるものではないようです。

私が研究テーマとしてきた解離は、病的なものから正常なものまで、幅広く捉えることができる概念とされています。この中には、自分の体が自分のものではないような感覚や、周囲の物事が現実のものではないように感じるといった体験が含まれます。こうした自分や周囲に対する実感のなさが、望まない時にまで生じるようになった場合、他者とのコミュニケーションにおいて、生き生きとした心と心の触れ合いが妨げられてしまうのではないかと危惧しています。どのような人でも、自分の感覚を自分の意志で、必要に応じて「今・ここ」に留めておけるように、そして、安心できる他者との関係を築き、居場所をもてるように、取り組んでいくことが、目標の一つです。

森 彩乃 (Ayano MORI)

【所属】 お茶の水女子大学

【連絡先】 ayano.moriy@gmail.com